



# Install FAX Service

ES-89 Excel 配線する信号は (E) 表示です。  
 ES-89Light 配線する信号は (L) 表示です。

平成10年10月16日 作成  
 平成15年12月17日 更新  
**BOX No.161101**

**車両情報**

スバル プレオ  
平成10年10月~

RA#・RV#系

ES-89Light **Type**  
**Opt.**

N.L. (キーレスエントリー装着車)  
 D.L. (キーレスエントリー非装着車)  
 ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

**ドアロック・アンロック**

① 電波式 (平成14年10月以降)  
純正キーレスエントリー装着車

ヒューズBOXの上  
キーレスユニット裏側  
18P白色カプラー

① キーレスユニットの位置は、赤外線式と同じです。ドアロックリレーNLⅢの配線方法は、右下側図 (赤外線式) と同様です。

① 注意事項  
CN2のPブレーキ (橙) を配線して、車両のPブレーキが解除されていた場合には、エンジンスターターで始動直後にエンジンが停止します。エンジン始動前に、Pブレーキ解除の検出はされませんが、異常ではありません。

**ドアロック・アンロック**

① 赤外線式 (平成14年10月まで)  
純正キーレスエントリー装着車

ヒューズBOXの上  
キーレスユニット  
10P黄色カプラー

① +12Vは、IES-89Lightを取り付ける場合のみ配線が必要です。(BOX No.200001参照)

① ドアロックリレーNLⅢが必要です。

**A/T車設定が必要なクルマのみ**

(A/T車設定作業について)  
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のA/Tシフトレバーをレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

**配線内容 (受信機CN2線色)**  
車両配線色

① グレードによりホーンの配線先のカプラーが異なります。

① 平成10年10月~13年10月

① ルームランプスイッチは、DOORの位置にして使用して下さい